

UR都市機構パートナー事業者
Tateyama

見守りサービスの受付をはじめました

そっと、見守る

見守りサービス

ひとり暮らしの
高齢者は不安…

誰か見守ってくれる人が
欲しいな…
もしもの時、
誰かに気づいて
もらえるかなあ…

ひとりで大丈夫かしら…
なにかと心配だわ…

誰か見守ってくれる人が
いれたいのに…

離れて暮らしている
家族も不安…

なにかと不安

そんな不安を解消!

安否センサー

お財布にやさしい

外出センサー

ストレスフリー
(気にならない)

操作不要でかんたん

見守りサービスは、コールセンター（UR都市機構パートナー事業者）が安否通報を受信したときに、お客様に電話確認し、必要に応じて緊急連絡先に電話連絡を行うサービスです。詳しくは、UR都市機構の住まいセンターなどでお渡しています「見守りサービス利用規程」をご覧ください。

センサー機器

安否センサー・外出センサーがお客様の活動を見守ります。外出についても自動で判定します。



安否センサー



外出センサー

コールセンター

安否通報を受信したときは、ベテランのスタッフが電話確認などを行います。



(イメージ)

お客様

安否センサー

① 安否通報

② 電話確認

③ 電話連絡

④ 状況確認

緊急連絡先など

料金

初期料金

6,590円(税抜)

利用料金(月額)

900円(税抜)

※約3年に1回の電池交換が必要となり、別途料金が必要です。(2,400円(税抜)/3台)

※見守りサービスは、お客様の救助や救命を約束するものではありません。
※見守りサービスは、UR賃貸住宅の借主の方ならどなたでもお申し込みできます。(一部、サービスを提供できない住宅がありますので、ご了承ください。)

電力の小売全面自由化について

平成28年4月より電力小売全面自由化がスタートしました。

これまで、家庭向けの電力の契約は地域ごとの電力会社との契約でしたが、自由化により電力会社や料金メニューを消費者が選択することが可能となります。

皆様がお住まいの住宅における電気につきましても、皆様のライフスタイルや目的に沿った電力会社や料金メニューを皆様自身で選択することが可能となっています。

ここでは、電力小売自由化に関する問い合わせ先などについてご紹介させていただきます。

電力小売自由化について知りたいときは

経済産業省 ウェブサイト	エネ庁 電力小売自由化	検索	http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/electric/electricity_liberalization/
消費者庁 ウェブサイト	消費者庁 電力小売自由化	検索	http://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/price_measures/electricity_liberalization.html
電力自由化専用 ナビダイヤル	0570-028-555 電話受付時間 9:00～18:00 (土日祝日、年末年始を除く)		

契約トラブルやクーリング・オフ等の相談

消費者ホットライン

説明と契約内容が
違う気がする…

クーリング・オフの
仕方を教えて

い や や

1 8 8

電話番号3桁を押してください。
お近くの自治体の窓口を御案内します。

玄関・集合ポストへの表札掲示のお願い

入居の際にお配りしている「住まいのしおり」でもご案内しているところですが、玄関扉脇に表札を出されていない方は、氏名が入った表札の掲示をお願いいたします。

また、集合郵便受箱に氏名の表示をされていない方は、郵便物が正しく配達されないこともありますので、併せてご確認ください。

表札を掲示することで、ご近所の安心や団地内のコミュニティの充実につながります。実施をされていない方は、ぜひこの機会にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

